

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【児童発達支援】

公表：2022年1月27日

事業所名：児童発達支援あんだんて

保護者等数(児童数) 15 割合 100%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15				・狭いながらも工夫している。 ・活動を行うスペースが確保されている。	活動に応じて、利用者が楽しめるスペースの確保に努める。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	15				・子どもが目届くところに職員がいる。	安心安全な職員配置に心がける。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14	1			・どこに何があるかははっきりと記載しているが、バリアフリー化に関してはわからない。	今後も必要に応じて補助を行う等安全に配慮する。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15				・換気がされている。 ・感染症対策もされている。	心地よい環境、空間づくりを行い、感染症予防として消毒、換気等を徹底する。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	13	1		1	・話し合いを基に、作成されている。	アンケートや面談を基に、適切な支援計画を作成する。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	14	1			・始めたばかりでありわからない。 ・「発達」「家族」「地域」共に話し合いの内容が含まれている。	ガイドラインを基に、利用者の状況や課題、保護者の意向等を踏まえ、支援内容を設定していく。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15				・長期目標、短期目標共に少しずつ支援がされている。	支援計画に基づき、職員間で共通認識を持ちながら行っていく。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15				・毎日違うプログラムが設定されている。 ・色々な活動に挑戦できている。	身体、音楽、制作、言葉、数字、英語、生活のあそびを取り入れたプログラムを行う。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	2	2	4	・どちらともいえませんが、地域の交流はあると思う。	活動としての交流の機会は設けていないが、利用者より要望があれば取り入れていきたい。
保護者 への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15				・通所するにあたり、どのような施設、特色があるのかなど説明があった。	丁寧で分かりやすい説明を心がけたい。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	14			1	・計画書を作成してもらったときに、プリントを基に説明があった。	ガイドラインに即し適切な計画を作成した上で、保護者へ詳しく説明を行い、同意を得る。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	12	1		2	・話をする中で、「こうゆう風にしてみます。」等の報告がある。	定期的なセミナーを開催し、家庭での対応に活かして頂き、保護者の思いや悩みに寄り添えるよう努める。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	15				・職員との会話の中で伝えることができたり、活動の中でも報告がある。	細やかに様子を伝えたり、振り返りを行うようにし、統一した対応ができるようにする。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15				・活動する日などに育児に関する助言がある。	保護者の思いに寄り添った支援を心がけ、相談しやすい雰囲気作りを行う。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	3		3	・親子療育の際など話をすることができている。	今後も親しみやすい環境の下、交流が行われるよう配慮する。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15				・相談がある時にはすぐに対応してくれる。	相談や申し入れについては、迅速な対応を心がける。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15				・されていると思う。	活動の予定表の配布やプリント、連絡帳等で連携をとり、親しみやすい雰囲気作りを心がける。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	13			2	・行事や日時などは連絡帳に別紙プリントを挟んでくれているので、確認できる。	ホームページでの情報開示の周知を図る。
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	15				・されていると思います。	契約時に個人情報同意書を通して説明を行い、同意を得た上で取り扱いに注意する。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	10	3		2	フリップ等で子どもにもわかるように説明があった。	マニュアルの掲示、説明、周知に努める。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	2		2	訓練のやり方、移動の仕方等を一緒に確認しました。	保護者も一緒に避難訓練に参加して頂き、周知に努める。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	15				活動がある日は「今日先生の所行く」と張り切っている。	今後も楽しく、有意義な支援を心がけたい。
	23 事業所の支援に満足しているか	15				最初は療育に不安を持っていたが、職員も楽しそうに子ども達と活動をしているのを見て、親も行くのが楽しみになりました。	利用者と保護者に寄り添いながら、親しみやすい環境や雰囲気作りに努めたい。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。